

会誌「情報処理」53巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。
- ・不明な点は会誌編集部門までお問い合わせください。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第 27 条、第 28 条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2011年11月1日（火）（必着）

結果通知 2011年11月中旬

賞 金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

各賞表彰(概要)

詳細は Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/award/>) をご覧ください

第73回全国大会 大会優秀賞・大会奨励賞の表彰

去る 2011 年 3 月 2 日～4 日に東京工業大学・大岡山キャンパスにおいて開催いたしました第 73 回全国大会の大会優秀賞・大会奨励賞は「大会優秀賞・大会奨励賞候補者選定手続き」規程に基づき、下記の通り受賞者を決定しました。

【大会優秀賞】

- 「SVM を用いた WAF の検知手法の提案」
伊波 靖君
- 「環境情報データベース向け高性能センサデータ圧縮方式」
加藤 守君
- 「粒子フィルタを用いたユーザのネット上での検索要求背景推定」
佐藤 哲君
- 「OLTP を対象としたアプリケーション協調型大規模ストレージ省電力制御方式の提案及び評価」
西川 記史君
- 「ポケットに入れたセンサを用いた歩行者向けデッドレコニングに関する一検討」
村松 茂樹君
- 「高等学校における教科「情報」の現状と課題—全国調査から見た教育内容と教員の意識—」
若林 義啓君

【大会奨励賞】

- 「曖昧性を考慮した多様なクエリ推薦」
江田 毅晴君
- 「熟練者のライフログを活用した熟練度向上レコメンデーションに関する検討」
川崎 仁史君
- 「コア温度情報による細粒度パワーゲーティング制御を行う OS スケジューラ」
木村 一樹君
- 「単独エージェント探索における大規模並列化手法の提案と解析」
小林 義和君
- 「VAP 集約場所決定のための情報収集システムの提案」
進藤 博子君
- 「パネルの遊びから押せる場所が分かるタッチディスプレイの開発」
棚瀬 直政君
- 「コンビニにおける商品廃棄をゼロにする値引き法の提案」
平野 直樹君
- 「カーネルモニタを用いた Android 端末の無線 LAN 通信の解析」
三木香央理君
- 「映像盗撮防止方式における赤外フィルタ検知システムの提案」
山田 隆行君
- 「局所領域における輝度変動を考慮した動的背景モデル」
吉永 諭史君



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.52 No.9 (Sep. 2011)

【特集：人と共存するコンピュータセキュリティ技術】

- 特集「人と共存するコンピュータセキュリティ技術」の編集にあたって 西垣正勝
- 情報セキュリティ技術に関する一般ユーザの意見を反映した安心感調査のための質問紙作成手法の提案 西岡 大 他
- 情報セキュリティ対策を要請する説得メッセージによる態度変容の調査と実験 小松文子 他
- 本人認証技術におけるユーザの性格とセキュリティ意識との相関に関する考察 加藤岳久 他
- 電子投票プロトコルに対する無証拠性の定理証明 河辺義信 他
- IT リスク対策に関する社会的合意形成支援システム Social-MRC の開発構想 佐々木良一 他
- 情報セキュリティ対策間の相互依存関係を用いた内部犯行防止対策のための有効性評価手法 鈴木智也 他
- 人体通信による装着物の着用検知機構の提案 藤川真樹 他
- 性能評価機構 LSMPMON によるセキュア OS の評価[†] 山本賢治 他
- 特徴データベースを用いない効率的な仮想マシンモニタ検出方式の提案 宮本久仁男 他
- ネットワークシステムにおける脆弱性影響の測定手法とシステム実装 原田敏樹 他
- ID カード表面のレーザスペckルパターンを用いた人工物メトリクス 山越 学 他
- Renyi エントロピーを用いた虹彩情報の情報量評価手法 披田野清良 他
- PROXIABLE DESIGNATED VERIFIER SIGNATURE Mebae Ushida 他
- Experimental Analysis of Cheon's Algorithm against Pairing-Friendly Curves Masahiko Takenaka 他
- 検索クエリ中のワイルドカードを秘匿する隠れベクトル暗号システム 秋山浩岐 他
- エラー検出可能な軽量 3 パーティ秘匿関数計算の提案と実装評価 千田浩司 他
- 判定に利用するトークンの限定によるページフィルタの判定精度向上手法 山内利宏 他

- Perfect Privacy-Preserving Automated Trust Negotiation Pikulkaew Tangtisanon 他
- トラストを用いたハブノード強化手法 "Trusted-Hub" 松本愛咲 他
- 確率的パケットマーキングにおける最適マーキング確率の推定 岡田雅之 他
- P2P ファイル交換ソフトウェア環境 Share における完全キャッシュ保持ノードの特定方法[†] 寺田真敏 他
- Principal Component Analysis of Botnet Takeover Hiroaki Kikuchi 他
- マッシュアップによる Web マルウェアの実態調査 松木隆宏 他
- 公開型マルウェア動的解析システムに対するデコイ挿入攻撃の脅威* 笠間貴弘 他

【一般論文】

- アクタ関係表に基づくセキュリティ要求分析手法 (SARM) を用いたスパイラルレビューの提案 金子朋子 他
- 修正頻度の比較に基づくソフトウェア修正作業量に対する重複コードの影響に関する調査 堀田圭佑 他
- データ連携におけるサービス運用要求の把握によるインタオペラビリティの達成 矢嶋健一 他
- 離散型線形悪条件問題に対する修正 GMRES 法 黒岩奈保 他
- Ramp 状入力波形対応 VLSI 配線遅延解析手法 鈴木五郎 他
- IEEE802.11n 無線 LAN による RSSI と平均 throughput の関係 長谷川公嗣 他
- 無線 LAN 端末を利用した移動体位置推定法 伊沢亮一 他
- トラフィックパターンを隠すアプリケーションベース VPN の実現方式 三村 守 他
- NAT を跨る閉域通信グループの構築 後藤裕司 他
- サーバなりすまし攻撃に対し安全な RFID セキュリティ方式* 丹羽弘和 他

*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note

CONTENTS

Preface

Movement of Goods and Information
Katsuhiro NISHINARI (The Univ. of Tokyo)

Special Features

The Track of Advanced IT Talent Development from IT Top Gun Initiative to Leading IT Specialist Training Program

- 1226 **0. Foreword**
Hideyuki NAKASHIMA (Future Univ. Hakodate)
- 1228 **1. Ten Years of Advanced IT Talent Development**
Kazuo IWANO (IBM Japan, Ltd.), Michiko OBA (Future Univ. Hakodate), Ikuo KIMURA (Hitachi Business Solution Co., Ltd.), Akinobu SHIGEKI (NTT DATA Corp.), Osamu DAIRIKI (NS Solutions Corp.), Hiroshi TAKAYANAGI (Information Science Research Center), Jiro TANAKA (Univ. of Tsukuba), Hiroto YASUURA (Kyushu Univ.), Hideyuki NAKASHIMA and Emiko TAYANAGI (Future Univ. Hakodate)
- 1241 **2. Training Courses for Advanced IT Engineers based on Endowed Courses in Universities**
Keiji SUZUKI (Hokkaido Univ.), Yohko KONNO and Taku OKUNO (Future Univ. Hakodate)
- 1245 **3. Advanced IT Specialist Training Programs Promoted by the MEXT "Leading IT Specialist Training Promotion Program"**
Kentaro FUKUSHIMA (MEXT)
- 1250 **4. Past, Present and Future of IT Specialist Program at University of Tsukuba**
Jiro TANAKA and Hiroyuki KITAGAWA (Univ. of Tsukuba)
- 1254 **5. OJL : A New Education Scheme by Collaboration of Academia and Industry**
Kiyoshi AGUSA and Takashi KOBAYASHI (Nagoya Univ.)
- 1258 **6. An Approach to Foster Highly Skilled IT Personnel through Large Scale Business-academia Collaboration in Kyushu University**
Akira FUKUDA (Kyushu Univ.)
- 1262 **7. Review and the Future Direction of Policy on Advanced IT Talent Development**
Ministry of Economy, Trade and Industry
- 1268 **8. IPA's Promotion for Advanced IT Talent Development through Industrial-Academic Collaboration -Towards Continuous Cultivating Future IT Leaders-**

Nobuyuki OHSHIMA (Information-technology Promotion Agency, Japan)

- 1275 **9. Certification of IT Professionals**
Hiroharu ASAHU (Hitachi, Ltd.)

Quick Report on Doctoral Theses Recommended by IPSJ SIGs

- 1288 **Foreword**
Kiminori MATSUZAKI (Kochi Univ. of Technology)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 1321 **Restoration of New Japan and Grow up Strategy of Venture**
Shoichi NOGUCHI (Sendai Foundation for Applied Information Sciences)

Articles

- 1280 **The Latest Trend of Digital Signage**
Hitoshi FUJIMOTO, Hiroshi YOSHIDA, Yasunori TSUBAKI and Tsuyoshi ARATA (Mitsubishi Electric Corp.)
- 1322 **New Paradigms for Designing Memory-Constrained Algorithms : How to Design Algorithms using Limited Work Space (1)**
Tetsuo ASANO (Japan Advanced Institute of Science and Technology)

"Peta-gogy" for Future

- 1335 **We Need a Study Group on Educational Methods, Don't We?**
Katsuhiko KAKEHI (Waseda Univ.)
- 1336 **General Information Education at the University of Tokyo**
Tetsuo TAMAI (The Univ. of Tokyo)
- 1341 **Information Education of General Education in Hokkaido University**
Izumi FUSE and Shigeto OKABE (Hokkaido Univ.)

Column : "I" Report

- 1346 **21th World Computer Shogi Championship Report**
Takeshi ITO (Univ. of Electro-Communications)
- 1350 **Conference Report**

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会 (本部) ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

| 担当 | E-mail | Tel (ダイヤルイン) | 取り扱い内容 |
|------------|----------------------------|--------------|---|
| ■ 会員サービス部門 | | | |
| 会 員 | mem@ipsj.or.jp | 03-3518-8370 | 入会, 会費, 変更連絡, 退会, 在会証明, 会員証, 会費等口座振替, 海外からの送金 |
| ■ 会誌編集部門 | | | |
| 会誌編集 | editj@ipsj.or.jp | 03-3518-8371 | 会誌「情報処理」の掲載内容, 広告掲載, 転載許可, 出版, 著作権 |
| ■ 研究部門 | | | |
| 論文誌 | editt@ipsj.or.jp | 03-3518-8372 | 論文誌 (ジャーナル) の編集・査読 |
| 調査研究/教育 | sig@ipsj.or.jp | | 研究会登録, 研究発表会, シンポジウム, 研究グループ, 論文誌 (トランザクション) |
| ■ 事業部門 | | | |
| 事 業/国 際 | jigyo@ipsj.or.jp | 03-3518-8373 | 全国大会, FIT, 連続セミナー, プログラミング・シンポジウム, 国際会議, IFIP 委員会 |
| ■ 管理部門 | | | |
| 総 務 | soumu@ipsj.or.jp | 03-3518-8374 | 理事会, 支部, 役員選挙, 名誉会員 |
| 経 理 | keiri@ipsj.or.jp | | 出納, 送金連絡 |
| システム企画 | sys@ipsj.or.jp | | システム企画, 電子化委員会, 電子図書館, IPSJ メールニュース |
| 図 書 | tosh@ipsj.or.jp | | 出版物購入 |
| ■ 情報規格調査会 | | | |
| 規格部 | standards@itscj.ipsj.or.jp | | 標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/ |

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、7月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「情報の海の泳ぎ方～原発事故から学ぶこと～」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■毎回楽しく拝読させていただいています。あらゆる分野の方々の時事に則したコメントは、短文ながら執筆者の思いが切に伝わってきます。(匿名希望)

■巻頭コラムはどういう基準で採用されているのか。とりあえず「情報」に関して著名人がコメントすれば基準を満たすのか。冒頭に持ってくるほどの内容かどうか、もう一度検討していただきたい。(匿名希望)

巻頭言「復興と再成長に向け情報処理技術が牽引を―会長就任にあたって―」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■本会は、情報教育等、外向きの提言が行われているところが良いところだと思います。研究・技術者の立場からの提言をオープンな場に持ち込んで議論いただけるとよいと思いました。(匿名希望)

3.11大震災特別企画「3.11震災後のメッセージ 第二弾」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■このような企画に意味があるのか疑問である。(匿名希望)

■先月も同様の記事があったので、少し飽きが出てしまいました。(匿名希望)

特集「アナログテレビ放送の終焉」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「ハイビジョンからデジタルハイビジョンへ」は、興味深く読んだが、不満もある。MUSE開発に関して、個人の意見でもよいから、厳しい反省をしてほしかった。(井上 健)

■技術論だけでなく物語としても面白く読めた。こういうドキュメンタリー的な特集も良い。(五味 弘)

■テーマは興味があるが、専門用語が難しい。用語の説明リストを付けてほしい。(匿名希望)

■2000年頃に地上デジタル放送の実証実験にかかわっていたことがあり、興味深く読ませていただきました。テレビとしての性能・品質や、スムーズな移行を実現するためのさまざまな課題を関係者の努力によってクリアして、この7月を迎えることができたことが分かりました。反面、アプリケーション、サービスの面については、自分がかかっていたころから問題提起されていたことが、依然として残っているなという感じでした。その意味で、これまでの経緯を含めた「デジタルテレビのいま」と「これからの放送」の2つのテーマに分けてもよかったのではと感じました。(米澤 恵)

■「地上デジタル放送の研究開発と海外展開」は、実績をもって今の日本の研究者、技術者に対する奮起を期待できそうな印象となっていたのが良かったと感じます。(風間勝嘉)

■情報処理は通信を飲み込んでしまったのだと感じた。(匿名希望)

解説「Watson:クイズ番組に挑戦する質問応答システム」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■WatsonのことはIBM関係者から聞いていた。内容的にはWebで検索できるレベルであったが、自然言語処理や知識ベースに関する最新の話題として面白かった。この種の新しい技術の紹介は会誌の最大の目的だと思う。ただ、会誌としての、この記事の大きな問題は、技術的内容への踏み込みが不足していて、いうならば事象の羅列になっていることである。(匿名希望)

■先日シンポジウムにおいて開発者のお話を直接お伺いする機会を得て、非常に興味深く拝見いたしました。(匿名希望)

道しるべ「ロボカップ道しるべ:ヒューマノイドリーグの歩み」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■記事を読みながら「なぜ、日本のロボット技術が、東京電力福島第一原子力発電所では活かせないのだろうか?」と考えていた。現地で今活躍しているロボットは米国製ばかり。北京万博でも、日本のロボットは華々しく紹介されていたが、実務では何の役にも立っていない。バイオリンを弾いて何の意味があるのだろうか。

技術はお飾りであってはならない。今一度、日本の技術者、研究者は「社会のために」を自問自答しながら、臨む必要があるように思いました。(匿名希望)

連載「べた語義：文系主体の地方私立大学での情報科教職課程と情報科教育法」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■高等学校レベルの数学について必ずしも十分な知識を持ち合わせていない学生（学部学生）に対する情報教育の在り方について、深く知ることができました。(水野光朗)

■高校の教科「情報」の教育の担い手を、情報分野として、もっとレベルの高いとか情報最前線を理解できる教員にしなければ、今後の情報分野の担い手は高校の教科情報を受講していない人たちになってしまうのではないかという危惧をいただいた。ますます、本会が果たすべき役割が大きいことを確信した。(匿名希望)

連載「べた語義：高等学校教科「情報」教員養成の実際」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■情報処理系の仕事を続けてきた者にとっては、日本での「情報」教育をもっときちんと実施していける体制を構築すべきではと思った。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■よく知らない方にも興味を持って読んでもらえる内容・レベルの記載をお願いします。(匿名希望)

■最近、セキュリティ事故を経験した会社の方から、ログは段ボール10箱分あったのに、問題解決には何にも役にたたなかったとの話を聞きました。セキュリティ事故が複雑化する一方、本来システムとして何をセキュリティログとして出力すればよいかといったテーマを取り上げていただければ幸いです。(匿名希望)

■最近の流行技術と過去の重要な技術の両方のバランスをとってもらえるとよい。昔、某雑誌にあった「bit悪魔の辞典」などのような、ジョーク系の記事も入れてもらえると革命的だと思います。(五味 弘)

■「電車の制御技術とソフトウェア」といったような、具体的なテーマと内容が欲しい。(平林健二)

■先月の勉強会の記事のような、日々の活動にすぐに役に立つ内容も盛り込んでほしい。(匿名希望)

■いつも多彩な内容で興味深いです。いろいろなことに興味を広げたいと思っております。(匿名希望)

【本欄担当 乾 孝司, 加藤 豪, 成見 哲／書評・ニュース分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限のため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらをご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!!



IPSIJ カレンダー

| 開催日 | 名 称 | 論文等応募締切日 | 参加締切日 | 開催地 |
|-------------------------|---|-----------|----------|---------------------------|
| | デジタルプラクティス「高度IT資格制度」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/15dp/bosyu/dp0302s.html | 9月26日(月) | | |
| | 論文誌「社会を元気にするICT」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/12-T.html | 10月10日(月) | | |
| | 会誌「情報処理」53巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/07editj/topic/design-boshu53.html | 11月1日(火) | | |
| | 2011年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/03somu/fellow/2011/suisen_yoryo.html | 11月4日(金) | | |
| | 論文誌「スマートな社会を実現するコンピュータセキュリティ技術」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/12-Q.html | 11月30日(水) | | |
| 9月15日(木) | 連続セミナー 2011第1回「ソーシャルメディアなどによる コンシューマ参加型インターネットサービスの新たな発展」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 9月15日(木)～ 9月16日(金) | 第148回マルチメディア通信と分散処理・第81回グループウェア とネットワークサービス・第53回電子化知的財産・社会基盤合同 研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/DPS148GN81EIP53.html | 7月22日(金) | 当日のみ | 和歌山商工会議所 |
| 9月15日(木)～ 9月16日(金) | 第85回数理モデル化と問題解決研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/MPS85.html | 7月31日(日) | 当日のみ | 室蘭工業大学 |
| 9月16日(金) | 第203回自然言語処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/NL203.html | 7月25日(月) | 当日のみ | 徳島大学常三島キャンパス工学部 |
| 9月17日(土)～ 9月18日(日) | 平成23年度電気関係学会北陸支部連合大会 http://jhes.fuis.u-fukui.ac.jp | 8月2日(火) | | 福井大学文京キャンパス |
| 9月21日(水)～ 9月22日(木) | 第74回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/AVM74.html | | 当日のみ | 秋田大学手形キャンパス |
| 9月22日(木) | 平成23年度情報処理学会関西支部支部大会 http://www.ipsj.or.jp/sibu/kansai/ipsj-kansai/sibutaikai_23/ | 6月24日(金) | | 大阪大学中之島センター |
| 9月23日(金) | 平成23年度電気関係学会四国支部連合大会 http://sjciee.ymw.ne.jp/index.htm | 7月29日(金) | 9月2日(金) | 阿南工業高等専門学校(徳島県阿南市) |
| 9月26日(月)～ 9月27日(火) | 平成23年度電気関係学会東海支部連合大会 http://www.ipsj-tokai.jp/rengo2011/ | 7月15日(金) | | 三重大学 |
| 9月26日(月)～ 9月27日(火) | 平成23年度(第64回)電気関係学会九州支部連合大会 http://www.jceee-kyushu.jp/ | 7月19日(火) | | 佐賀大学本庄キャンパス |
| 9月28日(水) | 第46回高度交通システム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/ITS46.html | 7月8日(金) | 当日のみ | 宇都宮大学陽東キャンパス |
| 10月1日(土) | 情報処理北海道シンポジウム2011 Info-Hokkaido 2011 http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2011/ | 8月26日(金) | 9月12日(月) | 北見工業大学アトリウム |
| 10月5日(水)～ 10月7日(金) | マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2011) http://www.ipsjdps.org/dpsws/2011/ | | | 奥入瀬溪流ホテル(青森県十和田市) |
| 10月6日(木) | 第131回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/HPC131.html | 7月29日(金) | 当日のみ | 京都大学学術情報メディアセンター |
| 10月7日(金) | 第15回インターネットと運用技術研究発表会 http://iot.ipsj.or.jp/ | 8月22日(月) | 当日のみ | 愛媛大学 |
| 10月7日(金)～ 10月9日(日) | エンタテインメントコンピューティングシンポジウム(EC2011) http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/S-EC2011.html | 7月23日(土) | 当日可 | 日本科学未来館 |
| 10月8日(土) | 第92回人文科学とコンピュータ研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/CH92.html | 8月12日(金) | 当日のみ | 人間文化研究機構国立国語研究所 |
| 10月11日(火)～ 10月12日(水) | 第92回音楽情報科学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/MUS92.html | 8月12日(金) | 当日のみ | NTT厚木研究開発センター |
| 10月14日(金)～ 10月15日(土) | 第111回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/CE111.html | 8月26日(金) | 当日のみ | 帝京大学(栃木県宇都宮市) |
| 10月19日(水)～ 10月21日(金) | 組込みシステムシンポジウム(ESS2011) http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/S-ESS2011.html | 6月23日(木) | | 国立オリンピック記念青少年総合センター |
| 10月22日(土) | 平成23年度(第62回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.it-hiroshima.ac.jp/ | 8月12日(金) | | 広島工業大学(広島市佐伯区) |
| 10月24日(月)～ 10月25日(火) | 第152回システムLSI設計技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/SLDM152.html | 8月15日(月) | 当日のみ | 一の坊(仙台) |
| 10月26日(水) | 連続セミナー 2011第2回「グリーンICTによるスマートな社会の創出」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 10月26日(水)～ 10月28日(金) | The 6th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking(ICMU2011) http://www.icmu.org/ | | | 九州大学西新プラザ |
| 10月28日(金) | 第165回知能と複雑系研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/ICS165.html | 9月1日(木) | 当日のみ | 熱海後楽園ホテル |
| 11月1日(火) | 第174回ソフトウェア工学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/SE174.html | 9月2日(金) | 当日のみ | 奈良県新公会堂 |
| 11月1日(火)～ 11月2日(水) | 第86回プログラミング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/PRO86.html | 9月2日(金) | 当日のみ | 神奈川近代文学館 |
| 11月3日(木) | 第153回データベースシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/DBS153.html | 9月15日(木) | 当日のみ | エステック情報ビル |
| 11月4日(金)～ 11月6日(日) | 第16回ゲームプログラミングワークショップ2011(GPW-11) http://sig-gi.tanaka.ecc.u-tokyo.ac.jp/ | 7月25日(月) | 当日可 | 箱根セミナーハウス |
| 11月8日(火)～ 11月10日(木) | The Sixth International Workshop on Security(IWSEC2011) http://www.iwsec.org/ | | | 東京大学生産技術研究所 コンベンションホール |

| 開催日 | 名称 | 論文等応募締切日 | 参加締切日 | 開催地 |
|-------------------------|--|-----------|---------|---------------------------|
| 11月10日(木)～ 11月11日(金) | グループウェアとネットワークサービスワークショップ2011 (GN Workshop 2011) http://www.ohta.is.uec.ac.jp/gnws2011/ | 8月26日(金) | | 南知多温泉郷 海栄館 鯨亭 |
| 11月10日(木)～ 11月11日(金) | 第60回モバイルコンピューティングとユビキタス通信・ 第47回高度交通システム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/MBL60ITS47.html | 9月9日(金) | 当日のみ | かごしま県民交流 センター |
| 11月17日(木) | 連続セミナー 2011 第3回「コンシューマサービスを支える 要素技術と標準化動向」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 11月17日(木)～ 11月18日(金) | 第145回グラフィクスとCAD・第179回コンピュータビジョンと イメージメディア合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/CG145CVIM179.html | 9月2日(金) | 当日のみ | 筑波大学 |
| 11月24日(木) | 第32回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/UBI32.html | 9月22日(木) | 当日のみ | お茶の水女子大学 理 学部3号館2階会議室 |
| 11月28日(月)～ 11月29日(火) | 第189回計算機アーキテクチャ・第132回ハイパフォーマン スコンピューティング合同研究発表会 (HOKKE-19) http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/ARC189HPC132.html | 9月22日(木) | 当日のみ | 北海道大学 学術交流 会館 |
| 11月28日(月)～ 11月30日(水) | 第153回システムLSI設計技術研究発表会 (デザインガイア2011) http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/SLDM153.html | 9月1日(木) | 当日のみ | ニューウェルシティ 宮崎 |
| 11月30日(水)～ 12月1日(木) | コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys2011) http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2011 | 7月12日(火) | | 立命館大学 朱雀キャンパス |
| 12月1日(木)～ 12月2日(金) | 第4回インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2011) http://iot.ipsj.or.jp/iots/2011 | | | 慶應義塾大学 藤原洋 記念ホール |
| 12月2日(金) | 第36回システム評価研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/EVA36.html | 9月23日(金) | 当日のみ | (株) アイアイエム |
| 12月10日(土)～ 12月11日(日) | 人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2011」 http://jinmoncom.jp/sympo2011/ | 9月14日(水) | 当日可 | 龍谷大学 大宮キャン パス (京都市下京区) |
| 12月17日(土)～ 12月18日(日) | 第112回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/CE112.html | 10月31日(月) | 当日のみ | 島根大学 (島根県松江市) |
| 12月22日(木) | 連続セミナー 2011 第4回「スマートフォンとコンシューマ サービスの新たな展開」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 2012年 | | | | |
| | 論文誌「ゲームプログラミング」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/GL.html | 2月20日(月) | | |
| | 東海支部学生研究発表会助成 http://www.ipsj-tokai.jp/ | 2月28日(火) | | |
| 1月24日(火)～ 1月26日(木) | 2012年ハイパフォーマン スコンピューティングと計算科学 シンポジウム (HPCS2012) http://hpcs.hpcc.jp/ | | | 名古屋大学 豊田講堂 |
| 1月25日(水) | 連続セミナー 2011 第5回「通信、放送、ITの連携による新たな コンシューマサービスの出現」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 2月4日(土)～ 2月5日(日) | 第113回コンピュータと教育研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2011/CE113.html | 12月20日(火) | 当日のみ | 三重大学 (三重県津市) |
| 2月17日(金) | 連続セミナー 2011 第6回「センサ、デバイスによる新たな 情報と高度交通システム」 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/seminar/2011/index.html | | 定員になり次第 | 化学会館7Fホール |
| 3月6日(火)～ 3月8日(木) | 情報処理学会 第74回全国大会 http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/74kai/index.html | | | 名古屋工業大学 |
| 3月15日(木)～ 3月16日(金) | 第8回ネットワーク生態学シンポジウム http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html | | | 慶應義塾大学 (湘南藤沢キャンパス) |
| 11月11日(日)～ 11月15日(木) | ICPR2012 第21回パターン認識国際会議 http://www.icpr2012.org/ | | | つくば国際会議場 |

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 8月15日 人材募集 (9月) を更新しました
- 8月1日 2011年度フェロー候補者推薦募集

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書宛先, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。
*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月 15 日を締切日とし翌月号 (15 日発行) に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000 円 (税込)
賛助会員 (企業) 31,500 円 ()
賛助会員以外の企業 52,500 円 ()
*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■東京理科大学工学部第一部電気工学科

募集人員 嘱託助教 (任期: 原則として 5 年) 2 名
 専門分野 通信・情報分野で主に通信系 (1 名), エネルギー・制御分野で主に制御系 (1 名)
 担当科目 (予定) 電気工学実験など
 応募資格 博士号取得者または 2012 年 3 月までに取得見込みの方 (着任時に学位を取得していること)
 着任時期 2012 年 4 月 1 日
 提出書類 (1) 履歴書, (2) 研究業績リスト (査読の有無を明記: 学術論文, 国際会議, 学会発表他), (3) 主要論文別刷 (コピー可), (4) 現在までの研究概要 (1000 字程度), (5) 志望動機および抱負 (1000 字程度), (6) 推薦書, (7) 学位を取得している場合は学位記の写し
 応募締切 2011 年 10 月 7 日 (必着)
 送付先/照会先 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-14-6 東京理科大学工学部第一部電気工学科 主任 村口正弘
 E-mail:murag@ee.kagu.tus.ac.jp Tel(03)5228-8713 Fax(03)5213-0976
 「応募書類在中」と明記し簡易書留 *提出書類は返却いたしません
 その他 応募に関する一切の秘密は厳守します

■福岡工業大学情報工学部情報工学科

募集人員 助教 (A) (B) 各 1 名
 専門分野 (A) 情報工学または関連分野, (B) ソフトウェア工学
 担当科目 (A) コンピュータハードウェア工学: コンピュータアーキテクチャ, デジタルシステム設計, 電気回路, 情報工学実験, 情報基礎ゼミナール, (B) 情報基礎学: オートマトンと形式言語, 自然言語処理, 情報基礎ゼミナール, 情報工学実験
 応募資格 専門分野のうち, 特に担当科目に関連ある分野で教育・研究業績があり, 以下の項目に該当する方
 1) 博士の学位を有する方または着任時までに取得可能な方, 2) 大学院の教育を担当可能な方が望ましい, 3) 教育経験のある方が望ましい
 着任時期 2012 年 4 月 1 日
 提出書類 (1) 履歴書 (学歴, 職歴, 学会および社会における活動), (2) 研究業績リスト (著書, 学術誌論文 (査読付き), 国際会議論文, その他論文を区別して記載), (3) 主要論文別刷 (5 編程度), (4) これまでの研究概要と今後の研究計画, (5) 本学における教育研究に対する抱負
 応募締切 2011 年 10 月 7 日 (必着)
 送付先 〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東 3-30-1 福岡工業大学 教務課長 本行義洋 Tel(092)606-0647 Fax(092)606-7310
 (A) 「情報工学科教員ハードウェア工学応募書類在中」(B) 「情報工学科教員ソフトウェア工学応募書類在中」と朱書き簡易書留
 *原則として応募書類は返却いたしません
 照会先 情報工学科 山内寛行 E-mail:yamauchi@fit.ac.jp Tel(092)606-4920 Fax(092)606-1342

■大阪工業大学情報科学部

- 募集人員 特任教授 1名(5年の有期雇用, 待遇は本学規定による)
- 専門分野 ネットワークアプリケーション
- 担当科目 授業担当(学部・大学院)については, 本学Webページを参照ください
- 応募資格 博士の学位を有する方。大学院教育では, 情報科学研究科博士前期課程の授業と研究指導, 博士後期課程の研究指導ができることが望ましい
- 着任時期 2012年4月1日
- 提出書類 (1)履歴書(本学所定の様式による), (2)業績リスト(本学所定の様式による), (3)主要論文別刷(3編以内, コピー可), (4)レポート(1,000字以内, A4用紙1枚, 様式任意, テーマは次のいずれかを選択「教育を充実させるため実践してきた具体的事項」「就任後の教育に対する抱負」)
※(1)(2)については本学Webページから様式をダウンロードできます(本学所定の様式以外のものは受け付けません)
- 応募締切 2011年10月20日(必着)
- 照会先 〒573-0196 大阪府枚方市北山1-79-1 大阪工業大学 情報科学部事務局
E-mail:jyo-jimu@ofc.oit.ac.jp Tel(072)866-5301 Fax(072)866-8302
- その他 提出書類・応募方法および個人情報の取扱いなどの詳細については, 必ず本学Webページ(<http://www.oit.ac.jp/>)で確認してください

■立命館大学情報理工学部知能情報学科

- 募集人員 教授または准教授 1名
- 専門分野 知能ロボティクス分野(たとえば, ヒューマノイドロボット, ロボットマニピュレータ, 自律移動ロボット, テレオペレーションシステム, ヒューマン・ロボット・インタラクションなど)
- 担当科目 専門科目のほか学生実験(ロボットを扱うテーマなど)やプログラミング演習
- 応募資格 博士の学位を有し, 専門分野の研究業績があり, 本学での教育・研究に熱意を持っている方
- 着任時期 2012年4月1日
- 提出書類 ①履歴書, ②教育研究業績書(①②の書式は本学Webページよりダウンロード, http://www.ritsumeijp/job/index_j.html), ③最終学歴の学位証明書, ④主要研究業績(著書または論文)5編以内(コピー, 別刷可), ⑤現在までの研究内容の説明と今後の研究計画の概要, および, 当該研究分野の将来展望について(1500字程度, 書式自由), ⑥本学における教育に対する抱負(500字程度, 書式自由), ⑦応募者について参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先ならびに応募者との関係を記した書類(書式自由)
- 応募締切 2011年10月21日(必着)
- 照会先 総合理工学院情報理工学部教学課(担当:山田・山中)
E-mail:johokobo@st.ritsumeijp.ac.jp Tel(077)561-5202 Fax(077)561-5203
- その他 詳細はWebページ(http://www.ritsumeijp/job/detail143_j.html)をご参照ください

■立命館大学情報理工学部メディア情報学科

- 募集人員 教授または准教授 1名
- 専門分野 画像メディア技術, 音メディア技術, 言語メディア技術, バーチャルリアリティ, ヒューマンコンピュータインタラクション, その他のメディア情報技術に関する分野
- 担当科目 専門分野に関係する科目, 実験・演習科目, その他の情報技術に関係する科目
- 応募資格 (1)博士の学位を有し, 専門分野で優れた研究業績を有すること, (2)教育に熱意を持ち, 大学院の学生指導も可能であること, (3)学部・学科等の運営業務にも積極的に参画できること
- 着任時期 2012年4月1日
- 提出書類 (1)履歴書(様式1, 様式2-1によること. 要署名または押印), (2)教育研究業績書(様式2-2によること), ※(1)(2)の書式は本学Webページ(http://www.ritsumeijp/job/index_j.html)よりダウンロードできます, (3)最終学歴の学位証明書, (4)主要研究業績(著書または論文)5編以内(コピー, 別刷可), (5)現在までの研究内容の説明と今後の研究計画の概要, および, 当該研究分野の将来展望について(1500字程度, 書式自由), (6)本学における教育に対する抱負(500字程度, 書式自由), (7)応募者について参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先ならびに応募者との関係を記した書類(書式自由)
- 応募締切 2011年10月21日(必着)
- 送付先 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学総合理工学院 情報理工学部教学課 「情報理工学部教員任用人事係」宛
「情報理工学部(メディア情報学科)専任教員応募書類在中」と朱書き必ず書留
- 照会先 総合理工学院情報理工学部教学課(担当:山田・山中)
E-mail:johokobo@st.ritsumeijp.ac.jp Tel(077)561-5202 Fax(077)561-5203
- その他 詳細はWebページ(http://www.ritsumeijp/job/detail143_j.html)のPDFファイルをダウンロードして参照ください

■愛媛大学大学院理工学研究科電子情報工学専攻情報工学講座

- 募集人員 准教授 1名
 専門分野 画像符号化, 信号処理, 通信理論などの関連分野
 担当科目 上記専門分野に関連する学部, 大学院学生向け講義および学生実験, 共通教育科目など
 応募資格 博士あるいはPh.Dの学位を有し, 当該分野で教育と研究に熱意と能力がある方
 着任時期 2012年4月1日以降のできるだけ早い時期
 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績, (3)教育業績, (4)その他の業績, (5)今後の活動の抱負, (6)主要な研究業績の別刷(10編以内), (7)応募者について所見を求め得る方2名以内の氏名・役職・連絡先(そのうち1名の方の推薦書を添付)
 ※上記提出書類(1)～(5)については, 本学部Webページ(<http://www.eng.ehime-u.ac.jp/>)に掲載してある[教員公募: 応募書類]の様式に従い作成してください。また, 郵送とは別に電子ファイル(Word)を下記E-mailアドレスに提出してください
 応募締切 2011年10月31日(必着)
 送付先/照会先 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3 愛媛大学大学院理工学研究科電子情報工学専攻 情報工学コース長 高橋 寛
 E-mail:takahashi@cs.ehime-u.ac.jp Tel(089)927-9957 Fax(089)927-9973
 「教員(准教授)応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却いたしません
 その他 面接審査: 一次審査(書類選考)通過者に対して2011年12月上旬に実施予定。なお, 面接の際の旅費などの支給はありません
 詳細はWebページ(<http://www.ehime-u.ac.jp/information/employment/teacher.html>)をご覧ください

■富山大学工学部知能情報工学科

- 募集人員 准教授または講師 1名
 専門分野 情報通信分野(符号理論, 情報セキュリティ, ネットワークなど)
 応募資格 博士の学位を有し, 大学院博士課程の授業が担当できること
 着任時期 2012年4月1日のできるだけ早い時期
 応募締切 2011年10月31日(必着)
 照会先 工学部知能情報工学科 学科長 佐藤雅弘 E-mail:masa@eng.u-toyama.ac.jp
 その他 詳細は本学Webページ(<http://www.u-toyama.ac.jp/jp/employ/index.html>)参照

■電気通信大学情報理工学研究科

- 募集人員 教授または准教授 1名
 所属 情報・通信工学専攻
 専門分野 計算機構等のコンピュータサイエンス分野: アルゴリズム基礎, 計算量理論, 計算機構(量子計算, DNA計算, 神経細胞モデル), 応用アルゴリズム(グラフアルゴリズム, 計算幾何学), オートマトン理論(項書き換え系, 形式言語, 言語処理)など
 担当科目 アルゴリズム・計算機構関連の学部・大学院の専門科目。学部の基礎教育科目についても担当することがある
 応募資格 (1)博士の学位を有し, 大学院生の指導が可能なる方, (2)アルゴリズム, 計算機構等のコンピュータサイエンス分野において実績があり, 教育と研究を通して同分野の発展に貢献できる方
 着任時期 2012年4月1日のできるだけ早い時期(予定)
 提出書類 (1)応募申請書類(履歴書, 研究業績リスト), (2)主要著書, 論文別刷(5編, コピー可, 可能であれば, PDFファイルにしたものをCD-Rに書き込んで添付), (3)研究概要と今後の研究計画書(A4用紙3枚以内, 上記専門分野との関連を明示), (4)今までの教育経験と教育に関する抱負(A4用紙2枚以内), (5)参考となる意見を伺える方(国内2名, 国外2名)のお名前, 所属, 連絡先住所(E-mailアドレス含む)および応募者との関係, (6)前記(1)～(5)の原本一揃えとともに, それらをA4用紙(片面)にコピーしたものの1部(原本に付けてください)
 ※応募申請書の様式を下記Webページよりダウンロードし, 記入してください
http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/pdf/oubo_sinseisyo.pdf (PDFファイル)
http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/date/oubo_sinseisyo.doc (MS-wordファイル)
 応募締切 2011年11月15日(必着)
 送付先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1
 電気通信大学情報理工学研究科情報・通信工学専攻事務室(西9-309)専攻長 來住直人
 「計算機構等のコンピュータサイエンス分野教員応募」と朱書き簡易書留。併せて, 発送の旨を下記照会先へE-mailで, 件名(Subject名)「計算機構等のコンピュータサイエンス分野教員応募」としてお知らせください
 *応募書類は返却しません。また, 本選考以外の用途に使用することはありません
 照会先 情報理工学研究科情報・通信工学専攻 岩田茂樹 E-mail: iwata@cs.uec.ac.jp Tel(042)443-5320
 その他 【勤務形態】常勤 【給与】国立大学法人電気通信大学職員給与規定による 【選考方法】書類審査を通過した方に対して, 人事面接による審査を行います。その際の交通費, 宿泊費は応募者の負担とさせていただきます
 本学では, すべての教員が学術院に所属し, 担当学部・研究科等へ配置されます。本学では男女共同参画を積極的に推進しており, 詳しくは男女共同参画推進本部Webページ(http://www.uec.ac.jp/about/activity/gender_equality/)をご覧ください

■福岡工業大学情報工学部情報システム工学科

- 募集人員 教授、准教授または助教 1名
 専門分野 システム工学分野(制御、ロボット、組み込みソフトウェアを含む)
 担当科目 情報工学、システム工学(情報解析学、センサ情報処理、アカデミックプレゼンテーション、情報処理工学実験など)
 応募資格 専門分野の研究業績があり、以下の各項に該当する方
 1) 博士の学位を有する方または着任時までに取得可能な方、2) 大学院の教育、研究指導の可能な方が望ましい、3) 実験や研究で実践的な学生指導ができる方が望ましい、4) 教育歴のあることが望ましい
 着任時期 2012年4月1日
 提出書類 ①履歴書(学歴、職歴、学会および社会における活動など)、②研究業績リスト(査読付き論文とその他の論文を区別すること、また、外部資金の獲得実績や特許などもあれば記載すること)、③主要論文別刷(5編程度)、④これまでの研究概要と今後の研究計画、⑤教育歴(これまでの担当科目や教育改善の取り組み、オープンキャンパスなどでの展示、出前講義などについてもあれば記載すること)、⑥教育に対する抱負(JABEE認定を含む、1000字程度)
 ※紙での提出のほか、電子ファイル等のデジタルデータでも提出してください。ただし、③は除く
 応募締切 2011年11月25日(必着)
 送付先 〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学 教務課長 本行義洋 Tel(092)606-0647 Fax(092)606-7310
 「情報システム工学科教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 *原則として応募書類は返却いたしませんのでご了承ください
 照会先 情報工学部情報システム工学科 教授 木室義彦 E-mail:kimuro@fit.ac.jp
 Tel(092)606-4813 (ダイヤルイン) Fax(092)606-0754 (学科事務室)
 その他 本学は65歳定年です

■名古屋大学大学院情報科学研究科

- 募集人員 教授 1名
 所属 複雑系科学専攻多自由度システム情報論講座
 専門分野 複雑系の科学。広い意味での数理物理・統計物理・計算科学等のアプローチにより、複雑系科学の新分野を開拓していただける方
 担当科目 情報科学研究科複雑系科学専攻・情報文化学部・全学教育の授業(物理学など)、および学生の指導
 応募資格 博士の学位を有し、自然・社会におけるさまざまな複雑系の現象に対して、広い視野から数理的手法で研究・教育が行える方
 着任時期 2012年4月1日(予定)
 提出書類 (1)履歴書、(2)業績リスト(a.著書、b.査読付き原著論文、c.その他の論文、総説、解説等、d.招待講演(国内外を問わない)、e.競争的外部資金獲得、f.特記すべき事項、に分ける)、(3)主要論文別刷(5編以内、コピー可)、(4)これまでの代表的な研究の概要(A4用紙2枚、図表を含んでもよい)、(5)今後の研究計画(A4用紙2枚、目的とする研究に関して、複雑系科学としての重要性・同分野の発展に果たす役割などの研究意義を分かりやすく書くこと)、(6)教育に関する抱負(A4用紙1枚)、(7)照会が可能な2名の方の所属・連絡先(E-mail、電話等)
 応募締切 2011年11月30日(必着)
 送付先/照会先 〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町A4-2 (780) 名古屋大学大学院情報科学研究科 複雑系科学専攻長 太田元規
 E-mail:mota@is.nagoya-u.ac.jp Tel(052)789-4782 郵送の場合は「教員公募関係」と朱書き書留
 その他 (1)提出書類は本選考にのみ使用し、他の目的には使用しません (2)選考の過程で講演をお願いすることがあります (3)研究科の詳細はWebページ(<http://www.is.nagoya-u.ac.jp/>)をご覧ください (4)本学では採用に際して男女共同参画に配慮しております

■北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科

- 募集人員 助教 1名(任期付き・再任制度あり)
 所属 人間情報処理領域
 専門分野 相互作用する複雑現象のハイパフォーマンスコンピューティング。具体的には、情報科学の他の分野(アーキテクチャ、ネットワーク、ソフトウェア科学など)と連携し、複雑現象のモデル化、スキーム、アルゴリズム、および解析の研究開発と教育を行う
 応募資格 採用時に博士の学位を有する方で、大学院大学である本学の理念(本学Webページ参照)を理解し、国際性・学際性に富み、今後の上記分野の研究および教育の発展のために熱意を有する方。本学では女性・外国人教員の採用を積極的に進めています
 着任時期 2012年4月1日以降できる限り早い時期
 提出書類 履歴書、研究歴(学術雑誌の編集委員、国際会議のプログラム委員等学術的貢献や標準化等の社会貢献など、選考に参考になる事項も含めてください)、研究業績リスト(著書、海外論文誌、査読付き国際会議、国内論文誌、研究会・国内シンポジウム等の発表論文、特許、その他に区別し、年代逆順で列記。海外論文誌と国内論文誌は分けて記述してください。受賞、研究費調達状況など選考の参考になる事項も含めてください)、主要論文別刷(3編、コピー可)、主たる研究概要(2000字程度)、今後5年間の研究計画(2000字程度)、教育に対する抱負(2000字程度)、推薦書2通、または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先(E-mail)
 応募締切 2011年11月30日(必着)
 送付先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科長 赤木正人
 「教員応募書類在中(人間情報処理領域・助教)」と朱書き簡易書留
 照会先 人間情報処理領域 准教授 前園 涼
 E-mail:rmaezono@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1240(直通) Fax(0761)51-1149(研究科共通事務室)
 その他 本学に関する情報については、Webページ(<http://www.jaist.ac.jp/index-jp.html>)をご覧ください

情報処理学会 第 74 回全国大会
【大会スローガン：日常の ICT、非日常の ICT】
一般セッション・学生セッション
講演募集案内

【会期】2012年3月6日(火)～8日(木)
【会場】名古屋工業大学
 (愛知県名古屋市昭和区御器所町)

第 74 回全国大会ホームページ
<http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/taikai/74kai/>

情報処理学会では、第 74 回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。毎回 1,200 件を超える発表申込を頂き活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮って御申込下さい。

【募集分野】

以下の分野で募集を行います。
 詳しくは第 74 回全国大会ホームページをご覧ください。

1. アーキテクチャ
2. ソフトウェア科学・工学
3. データベースとメディア
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
 (情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

| 申込種別 | 資格 |
|---------|-----------------------|
| 一般セッション | 不問 |
| 学生セッション | 高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者 |

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

| 講演申込種別 | 講演時間 | 原稿頁 |
|---------|------|-----|
| 一般セッション | 20 分 | 2 頁 |
| 学生セッション | 15 分 | 2 頁 |

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始:2011年9月12日(月)
 講演申込・修正・取消 締切日:2011年11月18日(金)
 原稿投稿・差換え締切日 :2012年1月13日(金)

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第 74 回全国大会ホームページからお願い致します。

【講演申込にあたっての注意事項】

- *講演申込は講演発表者ご本人様で行って下さい。
- *講演申込締切後の申込情報変更は、一切受け付けません。
- *講演の代理(代読)は原則として認めません。
- *講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて次のアドレスまでお願い致します。[ipsj74@gakkai-web.net]
- *講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。
- *講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者

および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の公知日(大会初日)から3ヶ月経過以降の予定です。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

| 申込種別 | 会員種別 | 費用(税込み) |
|----------------------------------|-------|---------|
| 一般セッション 学生セッション (1件の申込につき) | 正会員 | 10,000円 |
| | 学生会員 | 6,000円 |
| | 一般非会員 | 25,000円 |
| | 学生非会員 | 15,000円 |
| 講演論文集(希望者のみ) | 全会員種別 | 8,000円 |

- *会員とは、講演者が 本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。但し本会に入会申請中の方も会員費用で申込みます。
- *本会に入会申請中の方は11月18日(金)までに入会申請を完了してください。期日までに入会申請がされていない場合は入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させていただきます。
- *電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申込みます。
- *講演参加費には、講演料、全論文収録の DVD-ROM、大会参加費、本人論文の別刷り 50 部が含まれます。
- *講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集 1 部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- *上記の講演参加費は、1 件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。以下それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限り、非会員の方は当会にご入会を頂き講演申込を頂くことをお勧め致します。

| 賞の種類 | 受賞者 |
|---------------------|---|
| 大会優秀賞 | 全国大会で発表された当会の会員で、大会奨励賞の対象とならなかった方のうち、特に優秀な論文の登壇発表者 10 名以内。 |
| 大会奨励賞 | 全国大会で発表された当会の会員で、学部在学から卒業後 10 年までの新進の科学者または技術者の論文の登壇発表者 10 名以内。 |
| 学生奨励賞 | 全国大会で発表された当会の会員で、各学生セッションで発表された中から、優秀な発表と判断された 1 名に対して大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。 |
| 学会推奨 卒論・修論 認定 | 全国大会で発表された当会の会員で、学生セッションで発表された認定希望者の中から、学会による卒業論文・修士論文の推奨認定。 |

【講演機器】

講演機器は、プロジェクターになります。接続ケーブルは、Mini D-sub15ピンです。ノートPCは、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第 74 回全国大会ホームページへ逐一掲載してまいりますので御確認下さい。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
 e-mail:jigyo@ipsj.or.jp

ご意見をお寄せください!

【10月10日頃までにお出しください】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種: (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)
(e) 学生 (f) その他 4- []
- (5) 職種: (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)
(i) 学生 (j) その他 5- []
- (6) 年齢: (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- (7) 性別: (a) 男性 (b) 女性 7- []
- (8) あなたはモニタですか?: (a) はい (b) いいえ 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合:
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- (10) 今月号 (2011年10月号) の記事はお役に立ちましたか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a...大変よい b...よい c...普通、どちらとも言えない d...悪い e...読んでいない]
- 巻頭コラム:モノと情報の移動 10-1- []
特集: 高度 IT 人材育成の軌跡
1. 座談会: 高度 IT 人材育成の 10 年 10-2- []
2. 寄附講座設置による高度 IT 人材育成への取組み 10-3- []
3. 文部科学省における高度 IT 人材育成 10-4- []
4. 筑波大学「高度 IT 人材育成のための実践的ソフトウェア開発専修プログラム」の「これまで」と「これから」 10-5- []
5. OJL: 産学連携による新しい人材育成の試み 10-6- []
6. 産学連携による高度 IT 人材育成に関する九州大学の取組み 10-7- []
7. 高度 IT 人材育成のこれまでの総括と今後求められる人材に向けた政策の方向性について 10-8- []
8. IPA における産学連携 IT 人材育成の取組み 10-9- []
9. 高度 IT 人材の資格制度 10-10- []
デジタルサイネージの最新動向 10-11- []
特集: 研究会推薦博士論文速報 10-12- []
IT 好き放題: 新生日本の復活とベンチャー育成 10-13- []
省メモリのための新たなアルゴリズム設計技法: 制限された作業用メモリでアルゴリズムをいかに設計するか (前編) 10-14- []
べた語義: コラム: 教育方法の研究会? 10-15- []
べた語義: 東京大学における一般情報教育 10-16- []
べた語義: 北海道大学における全学教育としての情報教育 10-17- []
"I" 見聞録: 第 21 回世界コンピュータ将棋選手権報告 10-18- []
会議レポート: DICO2011 シンポジウム開催報告 10-19- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか? 上記〔10〕の設問の記事番号から 1 つだけ選び (例: 10-8 の記事の場合は「8」と記入), その理由をご回答ください。
上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
〔11-1〕良かった記事 11-1- []
〔11-2〕選んだ理由 (下記から、いくつでも選択可) 11-2- []
a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他 (具体的に下記にご記入ください)
- (12) 本号で最も良くなかった記事は何ですか? 上記〔10〕の設問の記事番号から 1 つだけ選び (例: 10-8 の記事の場合は「8」と記入), その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
〔12-1〕良くなかった記事 12-1- []
〔12-2〕選んだ理由 (下記から、いくつでも選択可) 12-2- []
a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
f) テーマに興味を持てなかった g) その他 (下記に具体的に記入ください)
- (13) 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。
- (14) 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらご記入ください。
(スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください)

高度 IT 人材育成というのは、さまざまな立場の人がさまざまな思いを抱いていて、皆が一枚岩で協力しているということではないように思う。座談会にも表れているように、少なくとも企業の立場と大学の立場は異なっている。また企業どうし、大学どうしですら、それぞれ組織の性格が異なるし、同じ企業／大学内でも意見の相違がある。立場の違いから特集に参加しただけなかった組織もある。時間的な立場の変化もある。企業は比較的早い時定数で変化するが、大学はそうはいかない（変化が遅いことが悪いと言っているのではなく、大学はそうあるべきなのだ）。

ちなみに「人材」とは広辞苑によると「才知ある人物。人才」であって、決して人資源のことではない。英語として human

resource というのは誤解の元なので、特集名では IT talent とさせていただいた。

本企画では私の属する大学も当事者である。学会誌編集長、特集の編集委員、当事者の大学の長という3つの立場を兼ねているため、我田引水にならないよう努めた。座談会でも編集委員として司会に徹しようとしたのだが、つつい参加者の熱に引き込まれ、議論に参加してしまった。

最後に、すべての当事者にご登場いただけなかったことをお詫びしておきたい。特集としてメリハリのある構成にするためには、まんべんなく紹介というわけにはいかないため、サンプリングせざるを得なかったことをご理解いただきたい。

(中島秀之／本特集エディタ)

前任の胡振江編集委員からの継続で、研究会推薦博士論文速報を担当させていただきました。より良い記事とするため、連載であったものを一覧性の高い特集に戻しました。また各原稿に対して手を入れさせてもらい、専門的すぎるものについては、読者が理解しやすくなるよう努力しました。その過程で広い分

野の最新の研究成果について勉強になるところが多くあり、私自身の刺激になりました。一方、そのような編集作業に時間と手間がかかり事務局担当者には大変お世話になりましたので、この場でお礼申し上げます。

(松崎公紀／本特集エディタ)



次号（11月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」食とコンピューティング

安全・安心のための食の情報管理／レシピ・献立検索／マルチメディア食事記録と画像処理による食事内容解析／スマートフォンを用いた「食」と「運動」の日常的記録による健康増進支援サービス／食事コミュニケーションの分析と応用—一緒に食べる楽しさを共有できるシステム開発のために—／コラム：『ばらばべった』～「食」生活連動型ケータイゲーム（食ゲー）～／感覚間相互作用を利用した味覚提示

解 説：省メモリのための新たなアルゴリズム設計技法：制限された作業用メモリでアルゴリズムをいかに設計するか（後編）

..... 浅野哲夫

制御系システムのセキュリティ—制御系システムと人間系システムの共存のあり方— 渡辺研司

事業に生きる標準化—その光と影— 芹沢昌広 他

道しるべ：ロボカップ道しるべ

教育コーナー：べた語義

コラム：“IT” 見聞録／巻頭コラム／シニアコラム：IT 好き放題

広告のお申込み

■広告料金表

| 掲載場所 | 4色 | 2色 | 1色 |
|----------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 表2 | 346,500円 (税抜330,000円) | — | — |
| 表3 | 288,750円 (税抜275,000円) | — | — |
| 表4 | 404,250円 (税抜385,000円) | — | — |
| 表2対向 | 315,000円 (税抜300,000円) | — | — |
| 表3対向 | 278,250円 (税抜265,000円) | 199,500円 (税抜190,000円) | 162,750円 (税抜155,000円) |
| 前付1頁 | 262,500円 (税抜250,000円) | 173,250円 (税抜165,000円) | 141,750円 (税抜135,000円) |
| 前付1/2頁 | — | — | 84,000円 (税抜80,000円) |
| 前付最終 | — | — | 155,400円 (税抜148,000円) |
| 目次前 | — | — | 155,400円 (税抜148,000円) |
| 差込 (A判70.5kg未満 1枚) | 288,750円 (税抜275,000円) | | |
| 差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚) | 367,500円 (税抜350,000円) | | |
| 同封 (A判 1枚) | 367,500円 (税抜350,000円) | | |

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 23,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて(またはE-mailにて必要事項を記入の上)アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 52巻10号 掲載広告(五十音順)

- インタフェース……………表2 電子情報通信学会……………前付最終上
 オーム社……………表2対向 ぷらっとホーム……………表4

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 _____) _____

TEL (_____) _____ - _____ FAX (_____) _____

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は
広告総代理店 アドコム・メディア(株)

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI
Changes for the Better

三菱電機 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

Google

グーグル (株)

GREE

GREE (株)

docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)



NTT データ (株)



NTT コムウェア (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽天

楽天 (株)

ilovex

(株) アイロベックス

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic
ideas for life

パナソニック (株)

Plat'Home

ぷらっとホーム (株)



研究成果を
発表するなら
どこがいいかな？

この分野で
未来の情報社会を
リードできそうだ。

よし！
情報処理学会に入会して
論文を投稿しよう！

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集!!



申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp